

東アジア国際言語学会第8回大会2月27日(土) プログラム (2020年度)

受付 (8:30-)

総合司会 大島吉郎 (大東文化大学)

開会の辞 王学群 (東洋大学) 08:50-09:00

1. 日本語母語とする初級中国語学習者の自由作文に見られる語順の研究 09:00-09:30

福田翔 (富山大学)・許臨揚 (蘇州科技大学)

2. 初級レベルにおける存現文の教え方について——「出現・消失」を中心に—— 09:30-10:00

胡敏男 (北京語言大学東京校)

3. 実例で説明する中国語文法指導テクニックの応用——“就”と“才”を例にして—— 10:00-10:30

畢文涛・王天予 (北京語言大学東京校)

司会：白石裕一 (中央大学・兼任講師)

休憩 (10分 10:30-10:40)

4. 近代日本人編纂上海語教科書における“拿”構文 10:40-11:10

任非 (大東文化大学・院)

5. 廣韻の増訂部分と《玉篇》の関係——《玉韻》との比較に基づいて 11:10-11:40

周歴 (大東文化大学・院)

6. 中国語の形容詞と程度副詞の関係性——『紅樓夢』前八十回を中心に 11:40-12:10

胡春艷 (大東文化大学・院、東北石油大学)

司会：丁 鋒 (大東文化大学)

昼休み (50分 12:10-13:00)

7. 反事実仮定文の日中対訳研究 ——「要不是」に訳される日本語文型を中心に 13:00-13:30

劉志穎 (大連理工大学・院)

8. 事実条件文の述語動詞に関する調査と考察 13:30-14:00

孟慧 (専修大学・非)

9. 重複型デモ文における日中対照研究 14:00-14:30

朴徳華 (大連理工大学・院)

司会：時 衛国 (山東大学)

休憩 (10分 14:30-14:40)

10. 「多い」の連体修飾用法について——「多い+N」「多くの+N」の比較を中心に 14:40-15:10

王瑞敏 (上海外国語大学・院)

11. 結果目的語構文に関する再考察 15:10-15:40

許瑶瑶 (上海外国語大学・院)

12. VにV構文における動詞Vの使用に関する一考察 15:40-16:10

劉玉玲 (上海外国語大学・院)

司会：松浦恵津子 (松蔭大学)

休憩 (10分 16:10-16:20)

13. 《水滸伝》に現れる“过”の用法について 16:20-16:50

蘇秋韵 (日本グローバル専門学校・非)

14. 連体修飾節の日中対照研究——非限定的修飾を中心に 16:50-17:20

馬雨童 (上海外国語大学・院)

15. 関数検定から見るラシイ形式についての翻訳傾向の計量研究 17:20-17:50

王瀚瑩 (大連理工大学・院)・李光赫 (大連理工大学)

司会：石井宏明 (東海大学非常勤講師)

閉会の辞 鈴木 泰 (東京大学名誉教授) 17:50-18:00

※本プログラムは今後多少変更する場合があります。

東アジア国際言語学会第8回大会2月28日(日)プログラム(2020年度)

受付(8:50-)

総合司会 大島吉郎(大東文化大学)

開会の辞 彭 広陸(北京理工大学) 09:20-09:30

1. 高校生向けの日本語教育方法の研究 09:30-10:00

楊怡璇(西安外国語大学・院)

2. 日本語教育において「じゃん」を学習項目とする必要性について 10:00-10:30

凌飛(専修大学・非)

3. 日本語様態存在文における名詞項に関する一研究 10:30-11:00

賈兆昆(清華大学・院)

司会: 福本陽介(名古屋短期大学)

休憩(10分: 11:00-11:10)

4. おいしさを表す五感の表現とその動機づけ 11:10-11:40

武藤彩加(中部大学)

5. 日中感情オノマトペの使用実態について—「笑い」表現を中心に— 11:40-12:10

孫逸(筑波大学・院)

司会: 安本真弓(跡見学園女子大学)

昼休み(50分: 12:10-13:00)

[特別講演]

(1) 語りのコトバの重要性 13:00-13:35

鈴木康之(大東文化大学名誉教授)・迫田(呉)幸栄(二松学舎大学准教授)

(2) 現代日本語の連体形式の副詞節について 13:35-14:20

高橋雄一(専修大学教授)

司会: 須田義治(大東文化大学)

休憩(10分 14:20-14:30)

(3) 命題とモダリティの視点から見る“怎么”の意味分化とその周辺 14:30-15:15

王 亜新(東洋大学名誉教授)

(4) 日中翻訳——『天声人語』(2017.3.12)を例に 15:15-16:00

続 三義(東洋大学元教授)

司会: 王 学群(東洋大学)

休憩(10分 16:00-16:10)

6. 「極限」についての一考察 16:10-16:40

刘胭脂(上海外国語大学・院)

7. 日中両言語における空間表現について 16:40-17:10

洪安瀾(閩南師範大学)

8. 姿勢動詞における視点のあり方——中日対照を中心に 17:10-17:40

彭广陆(北京理工大学)

司会: 戦 慶勝(鹿児島国際大学)

閉会の辞 高橋弥守彦(大東文化大学名誉教授) 17:40-17:50

※本プログラムは今後多少変更する場合があります。